

中部経済新聞

2014年(平成26年) 8月12日 火曜日
発行所 中部経済新聞社
〒450-8561 名古屋市中村区 名駅4-4-10
編集局 052(561)5212
販売局 052(561)5216
広告部 052(561)5213
事業部 052(561)5675
総務部 052(561)5215
東京支社 03(3572)3601
©中部経済新聞社2014
ホームページ www.chukei-news.co.jp

音と映像で人をつなぐ

教育産業株式会社

本社 名古屋市中区丸の内三丁目一八番二八号
TEL 052-977-1301
FAX 052-977-1302
支店 東京・神奈川・大阪・福岡・名古屋・岐阜・三重

映像・音響・コンピュータ機器販売・レンタル
システム設計・施工・映像ソフト制作

http://www.ksg.co.jp

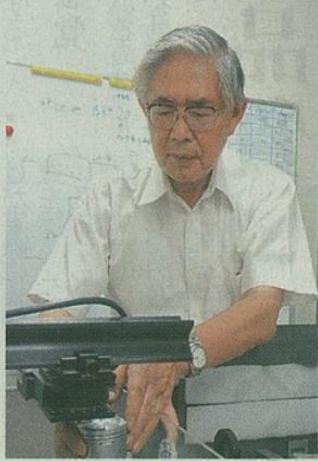
内閣府のアンケート調査(2013年度)によれば、「働けるつちはいつまでも」と、生涯現役を望んでいる60歳以上の方は3割弱に上る。元気なシニアは被用者として働くだけにとどまらず、あえて起業にも挑戦する。退職金や年金で悠々自適な生活を送ることもできるだろう。なぜリスクの大きい起業なのか。シニア起業家のいまを追った。

「実用へあと一歩」

シニア起業家 1 再挑戦

起業家魂

中部からの挑戦



レーザー研究に取り組み香名さん

■レーザーを探究

名古屋大学を定年退職した香名宗春さん(63)は2008年3月、「最新レーザー技術研究センター」(安城市)を設立。退職金2千万円を元手に約7千万円を投じて、最新のレーザー設備などを備えた研究所を立

化プラスチック(CFRP)をレーザーで切断加工する技術を研究してきた。もう少しで実用化できるとの確信があったことから、起業に踏み切った。

ただ、起業後は、研究だけに没頭するわけにもいかない。不慣れな営業活動にも追われる。特殊溶接や微細な穴あけの試験業務などを企業から受託している。

15年2月期は開発したレーザーの試験装置が設備メーカーに採用され、創業来初めて黒字化できる見通しだ。「レーザー技術は21世紀のモノづくりに重要な基盤技術」。香名さんは決意を新たにしている。

■失敗の原因分析

「前回の経営のときの記憶は消しゴムで消したい

ね。名古屋守山区で訪問していた訪問看護ステーションは、右肩上がりに成長していた。守山区の需要をほぼ独占。最盛期には350人の患者を抱えた。ところが、思わぬ落とし穴が。06年の介護保険法改正に伴い、訪問看護は、理学療法士による専門性が高い医療サービスのみの提供が認められず、看護師による一般的な医療サービスを実施することが義務付けられた。リハビリに特化した、看護師の数が不足していた熊澤士た。かつて熊澤さんが経営

確信

過去を振り返る。熊澤さんは01年に訪問看護ステーションを開設したが、5年後に閉鎖した苦い経験を持つ。13年2月、再び訪問看護ステーションの運営を始め

ちまち事業が立ち行かなくなった。「事業を始めるため強引に引っ張ってきたスタッフもいた。どうしても人員の整理ができなかった」と廃業に追い込まれる。

廃業後は理学療法士として病院勤めに戻ったが、かつての患者から「いつ再開するの」という後押しもあって、再起を決意した。前回の反省を生かし、認知症や統合失調症などの患者にも対応できる「精神科訪問看護」も取り入れた。当面の目標として、採算ラインの70~80人を目指している。「独居老人が安心して暮らせる場所をつくりたい」。熊澤さんは大志を抱いている。

Jス 中部のカードショッピング取扱高 20年までに2倍の4兆円へ

三菱UFJニコスの依田耕治常務執行役員(中部地区担当)は11日までに中部経済新聞の取材に応じ、2020年までに中部地区のカードショッピング取扱高を現在の2倍の4兆円規模に拡大する方針を明らかにした。主力の流通分野に加え交通や教育分野でも利用できる機会を増やすほか、訪日外国人向けサービスも充実させる。

中部地区は東海4県(愛知、岐阜、三重、静岡)と会員数はグループで298万4千人(14年3月末)。うち中部地区は約2割を占め

1%減の1割れした。

軽自動車は、ダイハツ工